町田市交通安全推進協議会委員・幹事名簿

任 期　～ 2024年3月31日

No.	役職名	氏　　名	選　出　団　体　名
1	会長	若林　章喜	町田市市議会議員
2		中川　幸太郎	町田市市議会議員
3		小池　照美	警視庁町田警察署交通課
4		中原　幹	警視庁南大沢警察署交通課
5	副会長	中川　森明	町田交通安全協会
6		上栗　清信	南大沢交通安全協会
7		塚原　輝浩	東京都南多摩東部建設事務所
8		鈴木　悟	町田商工会議所
9		青山　高博	町田市商店会連合会
10		服部　知行	町田市町内会・自治会連合会
11		甲斐　種千代	町田市老人クラブ連合会
12		山岸　喜一郎	町田市私立幼稚園協会
13		朝倉　寛喜	町田市法人立保育園協会
14		小澤　新也	町田市公立小学校長会
15		岩田　哲生	町田市公立中学校長会
16		矢野　哲也	町田B．T．D協議会
17		細谷　敏行	神奈川中央交通株式会社　町田営業所
18		秋山　浩史	小田急バス株式会社　新百合ヶ丘営業所
19		山崎　龍男	一般社団法人　東京ハイヤー・タクシー協会　三多摩支部　町田地区会

幹　事

氏　　名	所　　属
大貫　一夫	防災安全部長
岡　真吾	防災安全部市民生活安全課長
深澤　香織	道路部道路政策課長
林　啓	道路部道路管理課長
北川　淳一	都市づくり部交通事業推進課長
高野　徹	教育委員会学校教育部学務課長

事務局

防災安全部市民生活安全課

２０２３年度
第１回町田市交通安全推進協議会定例会

日時：２０２３年５月８日（月）
午後２時～
場所：市庁舎３階　第一委員会室

次第

１　委嘱状伝達
２　委員紹介
３　報告
（１）２０２２年 交通事故発生状況について（資料１，２）
（２）２０２２年度 交通安全事業報告について（資料３）
（３）２０２３年度 交通安全事業計画について（資料４）
４　議題
（１）春の全国交通安全運動について（資料５～８）
（２）自転車等の放置禁止区域の拡大について（資料９）
５　その他

＜配付資料＞
資料１　２０２２年 交通事故発生状況【町田警察署】
資料２　２０２２年 交通事故発生状況【南大沢警察署】
資料３　２０２２年度 交通安全事業報告について
資料４　２０２３年度 交通安全事業計画について
資料５　春の全国交通安全運動の実施内容について
資料６　町田市における春の全国交通安全運動に伴う活動について
資料７　町田交通安全協会における春の全国交通安全運動に伴う活動について
資料８　南大沢交通安全協会における春の全国交通安全運動に伴う活動について
資料９　自転車等の放置禁止区域の拡大について

資料1

2022年

交通事故発生状況

町田警察署　交通課

町田警察署管内　交通事故発生状況

表1　交通人身事故発生件数

	発生件数	死者	重傷者	軽傷者
2022年	828	2	12	904
2021年	715	3	20	810
前年比	113	-1	-8	94

表2　月別発生件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2022年発生件数	86	79	87	70	70	86	56	40	50	67	65	72	828
2021年発生件数	71	58	53	34	49	53	46	48	46	68	96	93	715
前年比	15	21	34	36	21	33	10	-8	4	-1	-31	-21	113
死者	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
重傷者	0	3	0	0	4	2	0	1	1	1	0	0	12
軽傷者	89	81	96	77	75	92	62	42	57	77	73	83	904

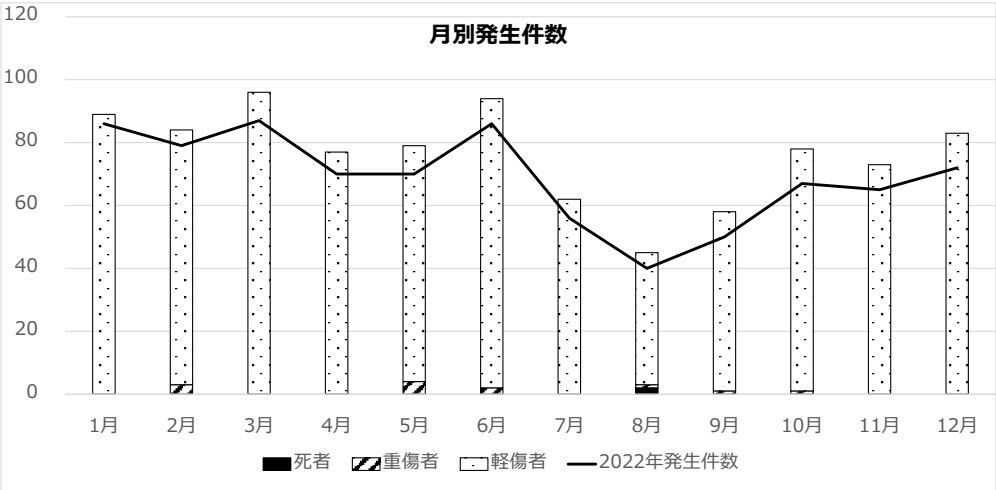


表3　時間帯別発生件数

時間帯	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	計
発生件数	8	6	19	67	135	105	99	96	110	111	53	19	828
死者	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
重傷者	0	1	1	0	0	3	0	0	1	1	2	3	12
軽傷者	8	5	20	71	147	108	119	113	117	114	64	18	904

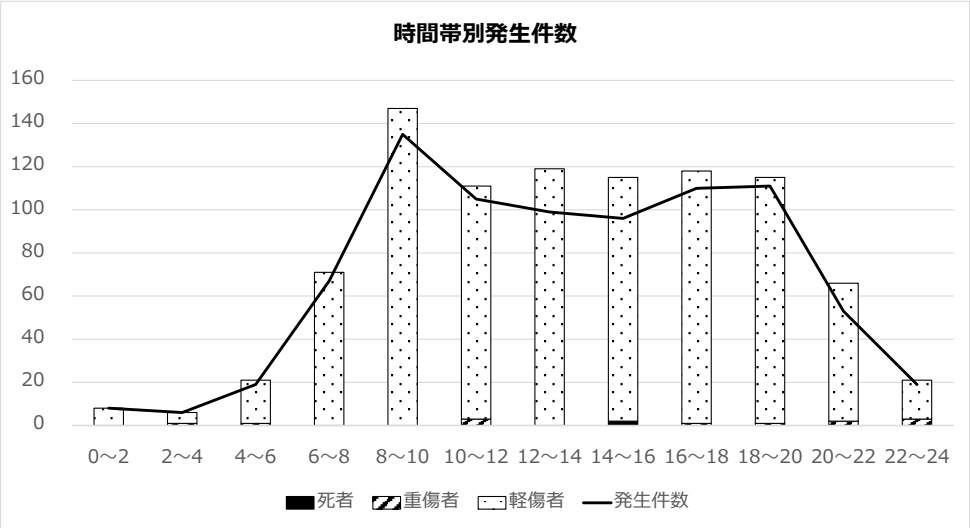
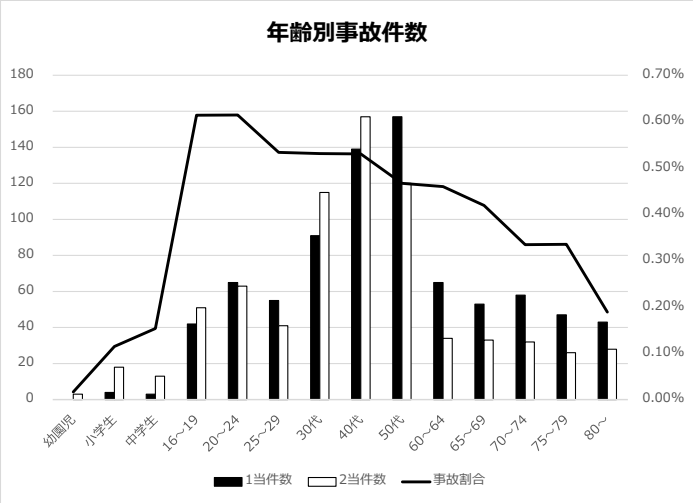


表4　年齢層別発生件数

		幼園児	小学生	中学生	16～19	20～24	25～29	30代	40代	50代	60～64	65～69	70～74	75～79	80～	その他	計
22.4管内人口		18,174	19,203	10,424	15,148	20,839	17,987	38,792	55,814	59,344	21,528	20,519	26,914	21,792	37,600		384,078
事故割合		0.02%	0.11%	0.15%	0.61%	0.61%	0.53%	0.53%	0.53%	0.47%	0.46%	0.42%	0.33%	0.33%	0.19%		0.00%
事故件数	1当件数	0	4	3	42	65	55	91	139	157	65	53	58	47	43	6	828
	2当件数	3	18	13	51	63	41	115	157	120	34	33	32	26	28	94	828
	1.2当合計	3	22	16	93	128	96	206	296	277	99	86	90	73	71	100	
死傷者数	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0		2
	重傷者	0	0	0	0	2	1	1	0	3	1	1	0	1	2		12
	軽傷者	9	29	24	80	82	47	135	171	130	38	41	44	34	40		904
	計	9	29	24	80	84	48	136	171	135	39	42	44	35	42	0	918



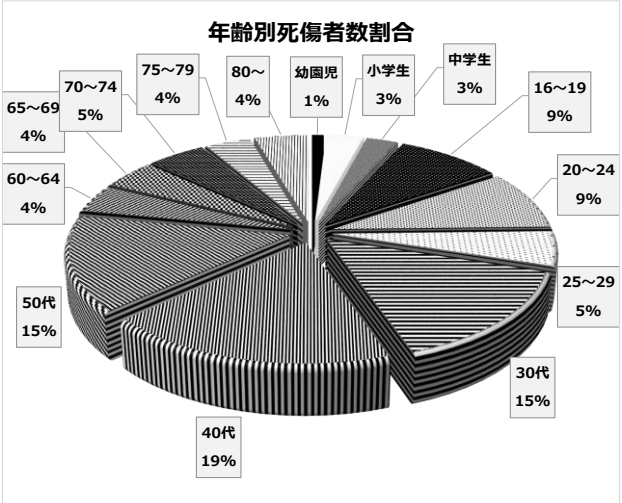
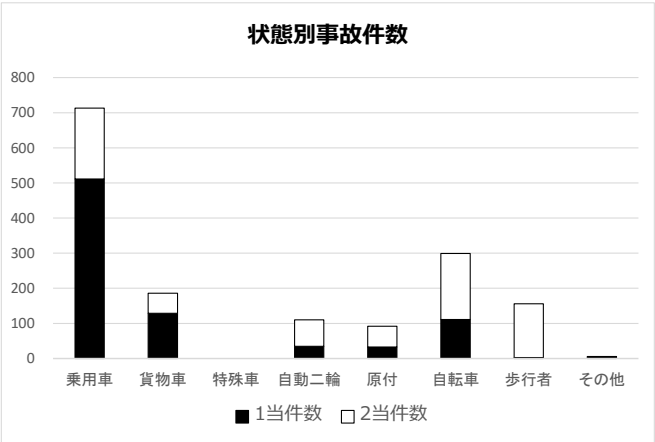


表5　状態別発生件数

		乗用車	貨物車	特殊車	自動二輪	原付	自転車	歩行者	その他	物件等	計
事故件数	1当件数	511	129	0	35	33	111	3	6	0	828
	2当件数	202	57	0	75	59	188	153	0	94	828
	1.2当合計	713	186	0	110	92	299	156	6	94	
死傷者数	死者	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
	重傷者	0	0	0	2	1	2	7	0	0	12
	軽傷者	245	70	0	97	76	269	147	0	0	904
	計	245	71	0	100	77	271	154	0	0	918



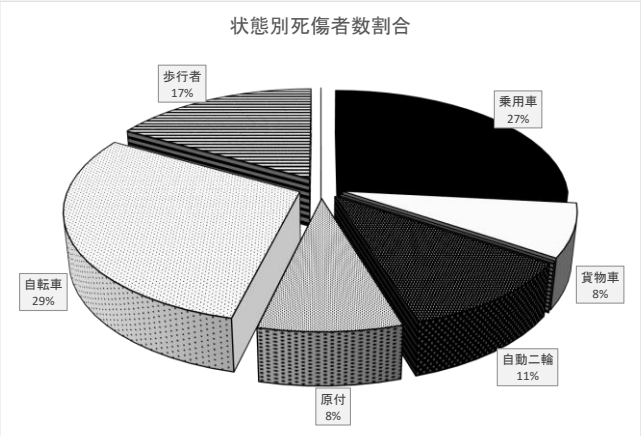
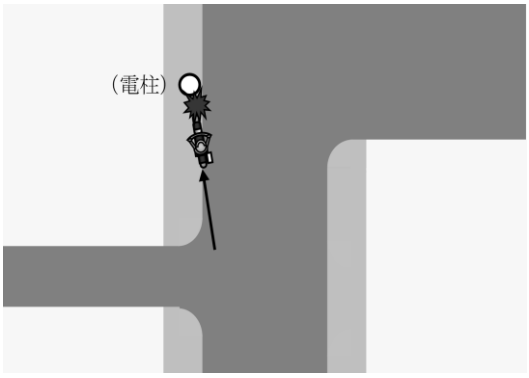


表6　路線別発生件数

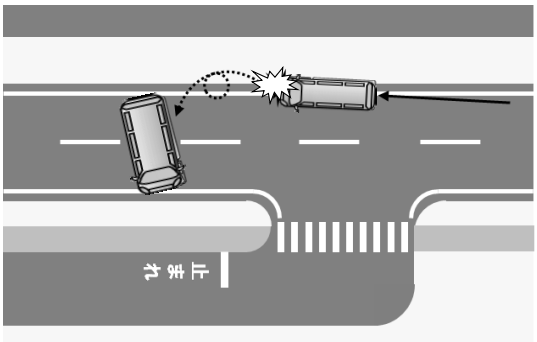
路線名	件数	死者	重傷者	軽傷者
国道16号	23	1	0	25
国道246号	19	0	0	23
町田街道	98	0	2	107
鎌倉街道	36	0	0	40
鶴川街道	52	0	0	62
芝溝街道	20	0	0	23
成瀬街道	7	0	0	8
旧町田街道	4	0	0	4
駅前通り	32	0	0	37
団地いちょう通り	6	0	0	8

☆交通死亡事故概要

	発生日	2022年8月11日(木)	
	発生時間	午後3時16分ころ	
	場所	町田市下小山田町	
	路線	市道	
	事故の当事者		
	自動二輪	50歳代男性	**死亡**
	電柱		



発生日	2022年8月21日(日)	
発生時間	午後2時20分ころ	
場所	町田市鶴間7丁目	
路線	国道16号線	
事故の当事者		
普通貨物車（同乗）	50歳代男性	**死亡**
普通貨物車（運転）	10歳代女性	
中央分離帯		
普通貨物者（同乗）	20歳代女性	

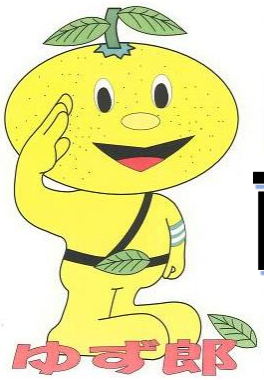


※事故当事者の実際の責任や過失の軽重を表したものではありません。
※事故の状況をわかりやすくするため、道路形状は実際のものと一部異なる場合があります。
※全ての交通規制や信号等を表示しているものではありません。

資料２

2022年

交通事故発生状況



南大沢警察署　交通課

南大沢警察署管内　交通事故発生状況

表1　交通人身事故発生件数（南大沢署管内全体）

	発生件数	死者	重傷者	軽傷者
2022年	360	2	29	378
2021年	464	0	14	507
前年比	(104)	2	15	(129)

表2　交通人身事故行政区別発生状況（件数）

行政区	町田市	八王子市	計
人身事故件数	85	275	360

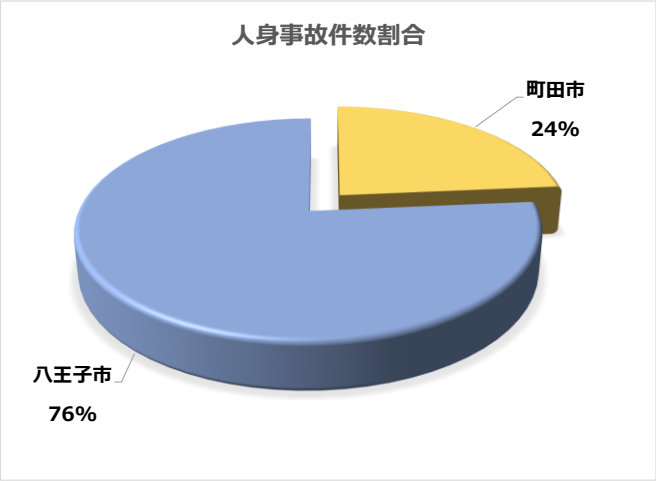


表3　月別発生件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2022年発生件数	9	5	9	10	3	6	4	6	7	4	11	11	85
2021年発生件数	13	7	12	13	6	8	11	11	14	8	5	10	118
前年比	(4)	(2)	(3)	(3)	(3)	(2)	(7)	(5)	(7)	(4)	6	1	(33)
死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重傷者	3	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	2	9
軽傷者	7	5	9	10	4	6	5	7	8	5	13	12	91

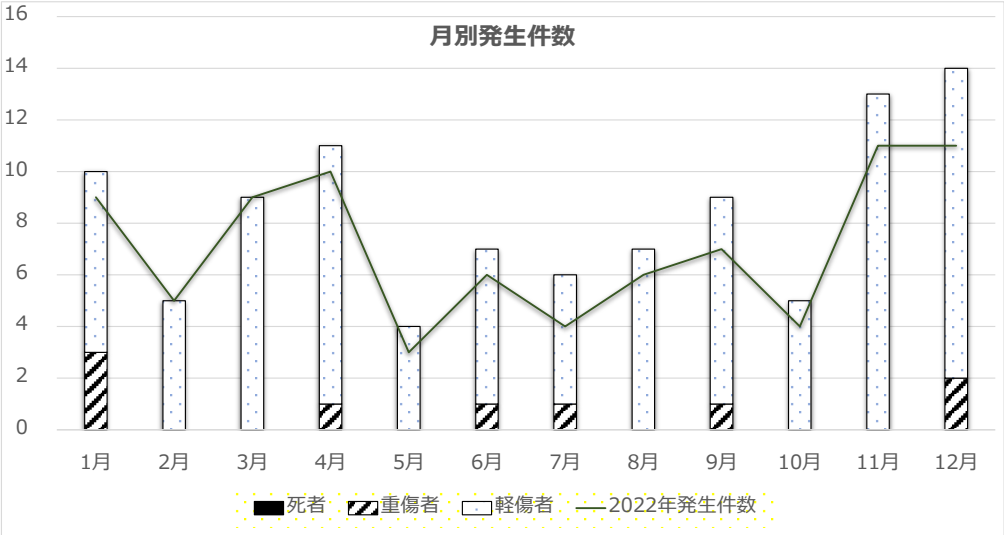


表4　時間帯別発生件数

時間帯	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	計
発生件数	1	1	1	6	10	14	10	11	12	10	3	6	85
死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重傷者	0	1	2	0	0	1	1	2	2	0	0	0	9
軽傷者	1	1	0	7	11	14	14	12	11	11	3	6	91

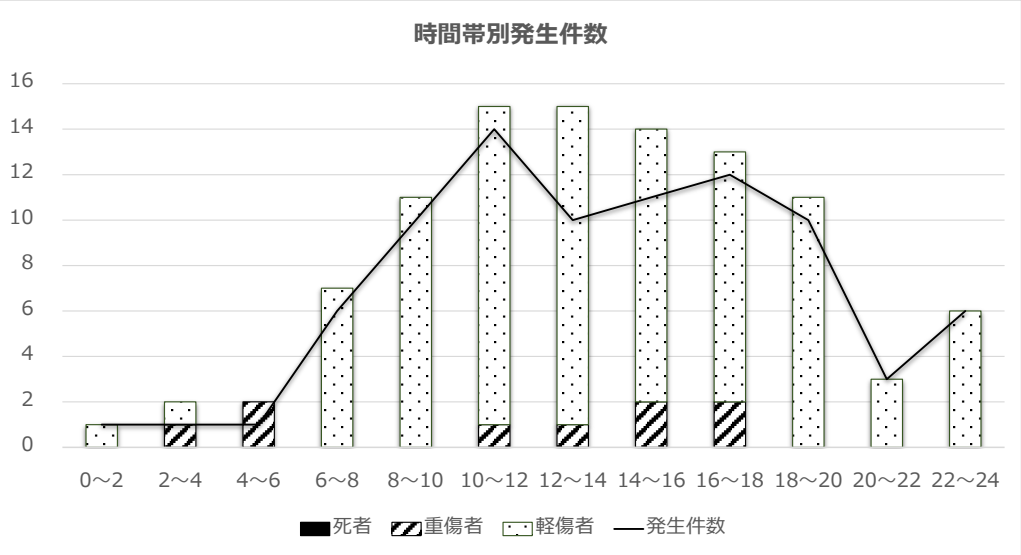
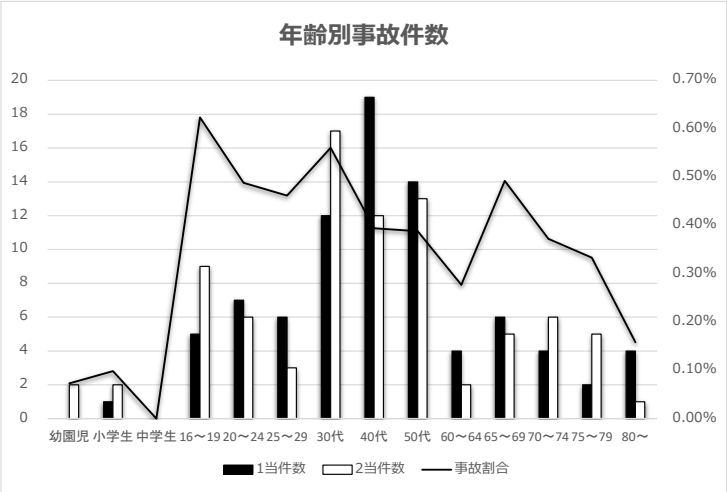


表5　年齢層別発生件数

		幼園児	小学生	中学生	16～19	20～24	25～29	30代	40代	50代	60～64	65～69	70～74	75～79	80～	その他	計
2022.4管内人口		2,732	3,052	1,724	2,246	2,665	1,950	5,176	7,867	6,959	2,166	2,235	2,687	2,100	3,166		46,725
事故割合		0.07%	0.10%	0.00%	0.62%	0.49%	0.46%	0.56%	0.39%	0.39%	0.28%	0.49%	0.37%	0.33%	0.16%		0.36%
事故件数	1当件数	0	1	0	5	7	6	12	19	14	4	6	4	2	4	1	85
	2当件数	2	2	0	9	6	3	17	12	13	2	5	6	5	1	2	85
	1.2当合計	2	3	0	14	13	9	29	31	27	6	11	10	7	5	3	170
死傷者数	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重傷者	0	0	1	0	3	0	1	1	0	0	1	0	1	1	0	9
	軽傷者	2	3	0	10	8	4	17	11	13	3	6	7	5	2	0	91
	計	2	3	1	10	11	4	18	12	13	3	7	7	6	3	0	100



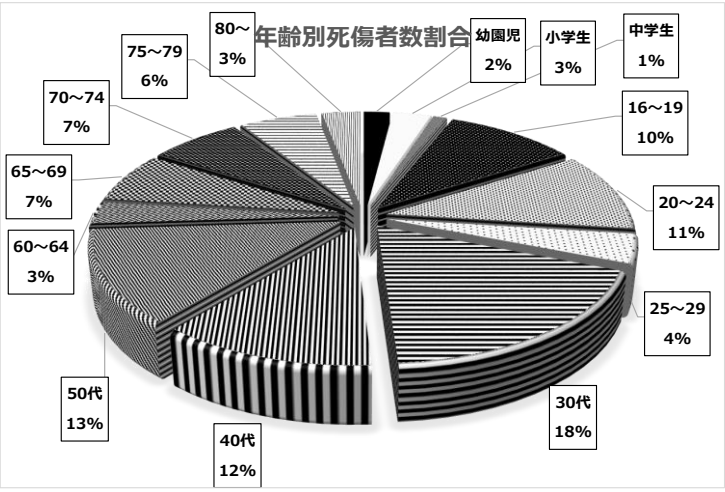
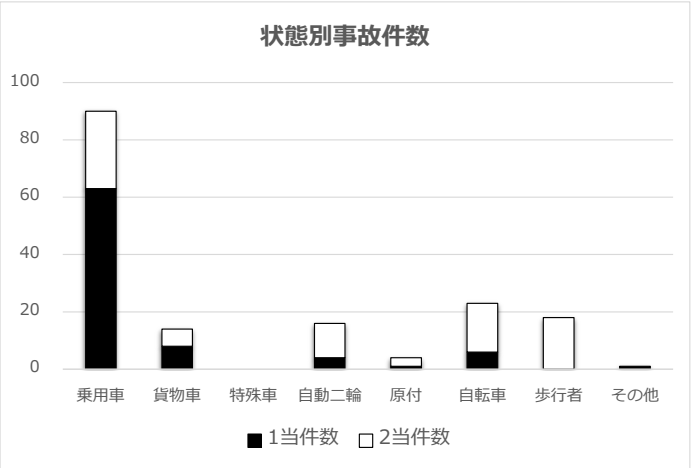


表6　状態別発生件数

		乗用車	貨物車	特殊車	自動二輪	原付	自転車	歩行者	その他	物件等	計
事故件数	1当件数	63	8	0	4	1	6	0	1	0	83
	2当件数	27	6	0	12	3	17	18	0	2	85
	1.2当合計	90	14	0	16	4	23	18	1	2	168
死傷者数	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重傷者	2	0	0	3	0	1	3	0	0	9
	軽傷者	36	6	0	11	3	19	16	0	0	91
	計	38	6	0	14	3	20	19	0	0	100



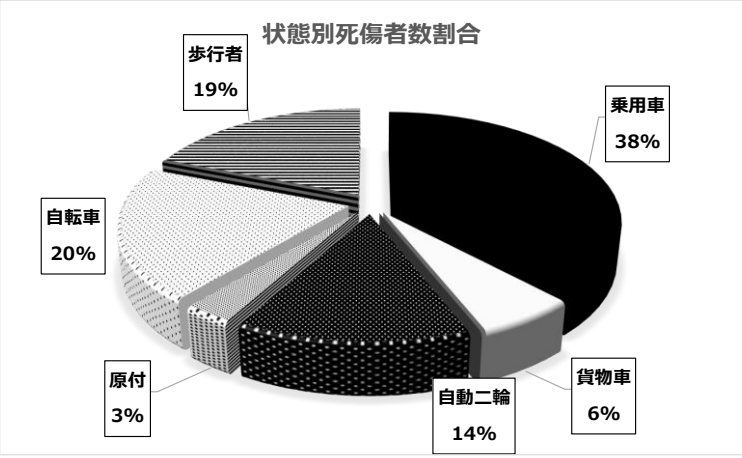


表7　路線別発生件数　　南大沢管内（町田市）

路線名	件数	死者	重傷者	軽傷者
町田街道	33	0	3	34
多摩境通り	9	0	0	12
国道16号（バイパス含む）	1	0	0	2
多摩ニュータウン通り	3	0	0	3
尾根幹線	3	0	0	6

資料３

２０２２年度 交通安全事業報告について

１　第３次町田市交通安全行動計画の推進

交通事故の更なる減少を目指すため、２０２２年度から２０２６年度にかけての「第３次町田市交通安全行動計画」をスタートさせました。

この計画では、２０２６年の交通事故（人身事故）件数を２０１９年比１０％減（７７０件）とすることを目標の目安に設定しています。２０２２年の事故件数は９１３件で、２０１９年比１８％増でした。

今後、目標値達成に向け、本計画に基づき交通安全に関する情報発信を強化するとともに、交通安全学習を充実させていきます。また、「町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会」を通して進捗確認を行っていきます。

２　情報発信の強化

（１）春及び秋の全国交通安全運動、TOKYO 交通安全キャンペーン等の各種キャンペーンの実施に際し、広報まちだや市ホームページ等で周知を図ったほか、啓発ポスターやチラシを市所管施設や市立小学校・中学校へ配布しました。

（２）町田駅周辺や大型商業施設、子どもセンターなど、様々な場所で交通安全啓発キャンペーンを行い、合計７，１２８名に啓発することができました。

（３）２０２２年度からの新たな取組として、市民が交通安全に関する疑問を聞くことができる交通安全ミーティングを町田警察署と協働で実施し、合計２９４名の方に参加していただきました。また、ミーティングにおいて市民が交通安全に関して何を知りたいのか情報収集し分析したうえで、啓発活動における情報発信に活用しました。

３　交通安全学習の充実

（１）小学生自転車教室

市立小学校４２校を対象に、自転車の交通ルールとマナー及び、正しく安全な乗り方について教える自転車教室を実施しました。また、参加した約３，４００名に自転車運転免許証を渡しました。

（２）中学生自転車教室（スケアード・ストレイト）

市立中学校７校の生徒、保護者及び地域住民約３，７００名を対象に、スタントマンによる交通事故再現を通じて、交通事故の恐さを疑似体験させ、交通安全意識を高める、体験型の自転車教室（スケアード・ストレイト）を実施しました。

（３）高齢運転者等安全運転教室

町田ドライヴィングスクールにおいて、６５歳以上の高齢者を対象に、交通安全講話や、実車によるコース走行、運転適性検査などを行う教室を７回実施し、計１４７名の方に参加していただきました。

（４）交通安全教室

町田市内の都立高校生徒を対象に、交通安全講話や危険予測ワークシートを実施しました。また、市内及び近隣市在住の方を対象に二輪車安全運転教室を実施し、計１，４００名の方に参加していただきました。

（５）交通安全コラボ講座

２０２２年度からの新たな取組として、落語と掛け合わせた「笑って学ぶ交通安全の集い」や、幼児向けの英語教室と掛け合わせた「親子一緒♪英語で♪初めての交通安全」を実施し、計１７４名の方に参加していただきました。

４　道路の維持、管理

（１）道路反射鏡設置工事

市内各地に１１基設置しました。

（２）交通事故多発箇所改良工事

なし

（３）通学路路面改良工事

市内４箇所において、防護柵等の設置工事を実施しました。

（４）交通啓発看板等の設置

「スピード落とせ」や「横断者注意」など、交通啓発看板・電柱幕を１４１枚購入し、状況に応じて適宜設置しました。

（５）その他

区画線、ポストコーンなど、状況に応じて適宜設置しました。

資料４

２０２３年度 交通安全事業計画について

１　情報発信の強化

交通手段によって交通安全に係る情報の受け取り方が異なることを踏まえ、交通手段別に情報発信の強化を図ります。また、多くの人に伝わるように、市内で活動する団体にも情報発信の協力を呼びかけます。

（１）歩行者に対する情報発信の強化

歩行者に対して、自らの身を守るために必要な交通ルールやマナーを改めて確認することができるよう、交通事故の傾向や具体的な事例を交えるなど、情報発信を強化していきます。

（２）自転車利用者に対する情報発信の強化

自転車利用者に対して、被害者にも加害者にもならないために自転車の正しい乗り方やマナーを改めて確認することができるよう、交通ルールの伝え方を工夫するなど、情報発信を強化していきます。

（３）二輪車・自動車等利用者に対する情報発信の強化

二輪車や自動車の利用者に対して、交通事故を起こさないために、交通安全について考える機会を設けるなど、情報発信を強化していきます。

２　交通安全学習の充実

経験や認知・身体機能の観点から、年齢層にあわせて学習内容を変えるなど、世代別に交通安全学習の充実を図ります。

（１）子どもに対する学習内容の充実

子どもが体験、体感を通して、楽しみながら危険を予測する力を身に付けることができるよう、学校等と連携して学習内容を充実させていきます。

（2）若年層や現役世代に対する学習機会の充実

若年層や現役世代が、様々な機会を通して、継続的に危険予測について学ぶことができるよう、地域団体等と連携して学習機会を充実させていきます。

（3）高齢者に対する学習環境の充実

高齢者が、自身の状態を把握しながら、危険予測について学ぶことができるよう、高齢者福祉団体等と連携して学習環境を充実させていきます。

２０２２年度町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会において、直近の市内の交通事故状況等を踏まえて、次年度注力して啓発等を行う交通手段、対象者を確認することとしました。

２０２３年度については、２０２２年の交通事故の状況を踏まえ、「若年層の自転車」、「高齢者の歩行者」に注力をして情報発信や啓発を行うこととしました。

３　道路の維持、管理

交通安全施設の設置や修繕、道路の管理を行うことで、市民が安全に利用できる道路環境を保ちます。

４　安全を確保する点検の実施

安全を確保するため、関係者が連携して、交通事故発生個所や通学路等の点検を行い、必要な対策を行うことで、事故の未然防止と再発防止を進めていきます。

５　道路の整備

幹線道路や自転車通行空間などを安全な構造で整備を行うことで、市民が安全に利用できる道路環境を創ります。

資料５

春の全国交通安全運動の実施内容について

１　目的

全国交通安全運動は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

２　期間

２０２３年５月１１日（木）から５月２０日（土）までの１０日間

３　推進要領

【　運動の全国重点　】

（１）こどもを始めとする歩行者の安全確保

（２）横断歩行事故等の防止と安全運転意識の向上

（３）自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

【　運動の地域重点　】

（４）電動キックボード等の交通ルール順守の徹底

（５）二輪車の交通事故防止

４　主催機関

町田市、警視庁町田警察署、警視庁南大沢警察署、町田交通安全協会、南大沢交通安全協会、各関係機関・団体

資料６

町田市における
春の全国交通安全運動に伴う活動について

１　広報活動

（１）広報まちだ及び町田市ホームページへの記事を掲載。

（２）市内１０箇所の歩道橋等に「全国交通安全運動実施中」の横断幕を設置。

No.	設置場所	No.	設置場所
1	原町田歩道橋	6	今井谷戸横断歩道橋
2	新金森横断歩道橋	7	鶴川団地一号橋
3	鶴間横断歩道橋	8	忠生小学校前横断歩道橋
4	町田第四小学校前歩道橋	9	矢部歩道橋
5	木曽歩道橋	10	小山小学校前歩道橋

（３）市庁舎に「全国交通安全運動実施中」の懸垂幕を掲示。

（４）庁用車約１００台に「全国交通安全運動実施中」の交通安全啓発ボディパネルを掲示。

（５）青色回転灯を装備した車両で、音声による広報及びパトロール活動を実施。

（６）J:COM「LIVEニュース」に出演し、全国交通安全運動及び反射材の効果について周知。

２　啓発活動

（１）警察や交通安全協会と協働し、以下の場所で啓発活動を実施。

〇交通安全キャンペーン

・４月２９日（土）　　町田ＧＩＯＮスタジアム

・５月１３日（土）　　無印良品　小田急町田

・５月１５日（月）　　町田東急ツインズ

・５月１７日（水）　　和光大学ポプリホール鶴川

〇交通安全イベント

・５月１日（月）　　ぽっぽ町田、原町田大通り（交通安全トークショー・パレード）

〇交通安全教室

・５月２０日（土）　　町田シバヒロ（交通安全×走り方教室）

（２）東急リバブル株式会社と協働し、町田駅近隣店舗のスクリーンを活用して交通事故防止のための注意喚起スライドを上映。

・５月１１日（木）～５月２０日（土）　東急リバブル株式会社　町田センター

（３）市庁舎１階イベントスタジオにて自転車のルールやマナーに関するパネル展示やクイズ、啓発品の配布などを実施。

・５月１５日（月）～５月１９日（金）

資料７

町田交通安全協会における
春の全国交通安全運動に伴う活動について

１　期間中、主要交差点７カ所に交通監視テントを張り、交通安全協会の制服を着用しての街頭活動を実施します。交通監視テント直近においては、安全協会幹部、警察署幹部によるチラシ配付等の短時間キャンペーンも実施します。

No.	設　置　箇　所	交通安全協会担当支部
1	原町田５丁目交差点　（町田街道）	第１支部
2	町谷原交差点　（町田街道）	南第１支部
3	成瀬センター前交差点　（成瀬街道）	南第２支部
4	高ヶ坂交差点　（成瀬街道）	南第３支部
5	旭町交差点　（町田街道）	第３支部
6	真光寺十字路交差点　（鶴川街道）	鶴川第１支部
7	JA 町田市アグリハウス鶴川店前	鶴川第２支部

２　広報車による「交通安全広報」を実施します。毎日、午前と午後の２回、２台の車両を運行して行います。また、交通少年団と共に、反射材の促進等の交通安全啓発活動を行います。

３　５月１日～５月３１日までの期間、交通少年団の子供達がラジオ局「ＦＭさがみ」にて、春の全国交通安全運動を呼びかけます。（４月１３日ＦＭさがみで収録）

資料８

南大沢交通安全協会における

春の全国交通安全運動に伴う活動について

項　　目	主　な　内　容	
推　進　事　項	（１）こどもを始めとする歩行者の安全の確保 （２）横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上 （３）自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底 （４）電動キックボード等の交通ルール遵守の徹底 （５）二輪車の交通事故防止	
行　　事	・ 南大沢交通安全パレード・キャンペーン（４/２９） ・ （八王子市３署合同交通安全パレード）（５/６） ・ 出陣式（５/１１）　南大沢署出動式（５/１１） ・ 高齢運転者実技講習会（５/８） ・ 自転車対策（５/１２） ・ スケアードストレイト方式交通安全教室（５/１３） ・ 高齢者に対する反射材直接貼付活動（５/１８） ・ トラックストップ作戦（５/１９） ・ 歩行訓練（５/１１・１５：１６・１７・１８・１９・２０） ・ 自転車免許（５/１５）	
具　体　的　活　動	・ 各支部の交通指導員を中心とする街頭活動 ・ 新小学一年生に対する歩行訓練等の指導及び通学時の保護誘導活動 ・ 各種交通安全教室、キャンペーン ・ その他	
広　報　用　品　名	部（回・個）数	主　な　内　容
パンフレット・チラシ	リーフレット（180 部）ポスター（350 部） 南大沢署作成チラシ（40,000 部）	リーフレット・ポスター　配布 各支部、南大沢安協加入の安管部会・運輸部会加入事業所へ配布
立　　看　　板	２６ （町田２）	「全国交通安全運動推進本部」の立看板を拠点のテント脇に設置
活　動　拠　点 立　　看　　板	２６ （町田２）	「全国交通安全運動推進本部」の立看板を拠点のテント脇に設置 ①小山支部：久保が谷戸交差点 （町田すみれ幼稚園） ②相原支部：坂下交差点 （１６号バイパス高架下）
そ　の　他	①管内小学校新一年生にゆず郎反射リフレクター・保護者用交通安全チラシ配布（町田市５校約６００部） ②交通安全キャンペーン・イベント等で配布（除菌アルコールウェットティッシュ、反射材他）	

資料９

自転車等の放置禁止区域の拡大について

〇放置禁止区域改正の理由

南町田グランベリーパーク駅利用者の駐輪需要に対応するため、２０２３年４月１日に、同駅から徒歩約５分の場所に「南町田グランベリーパーク駅東自転車駐車場」（収容台数２９３台）を開設した。

このことに伴い、同駐車場付近の道路、その他の公共の場所における自転車等の放置による環境悪化の防止並びに通行機能の確保及び歩行者の安全の保持を図ることを目的として、自転車等放置禁止区域を拡大いたしたい。（裏面参照）

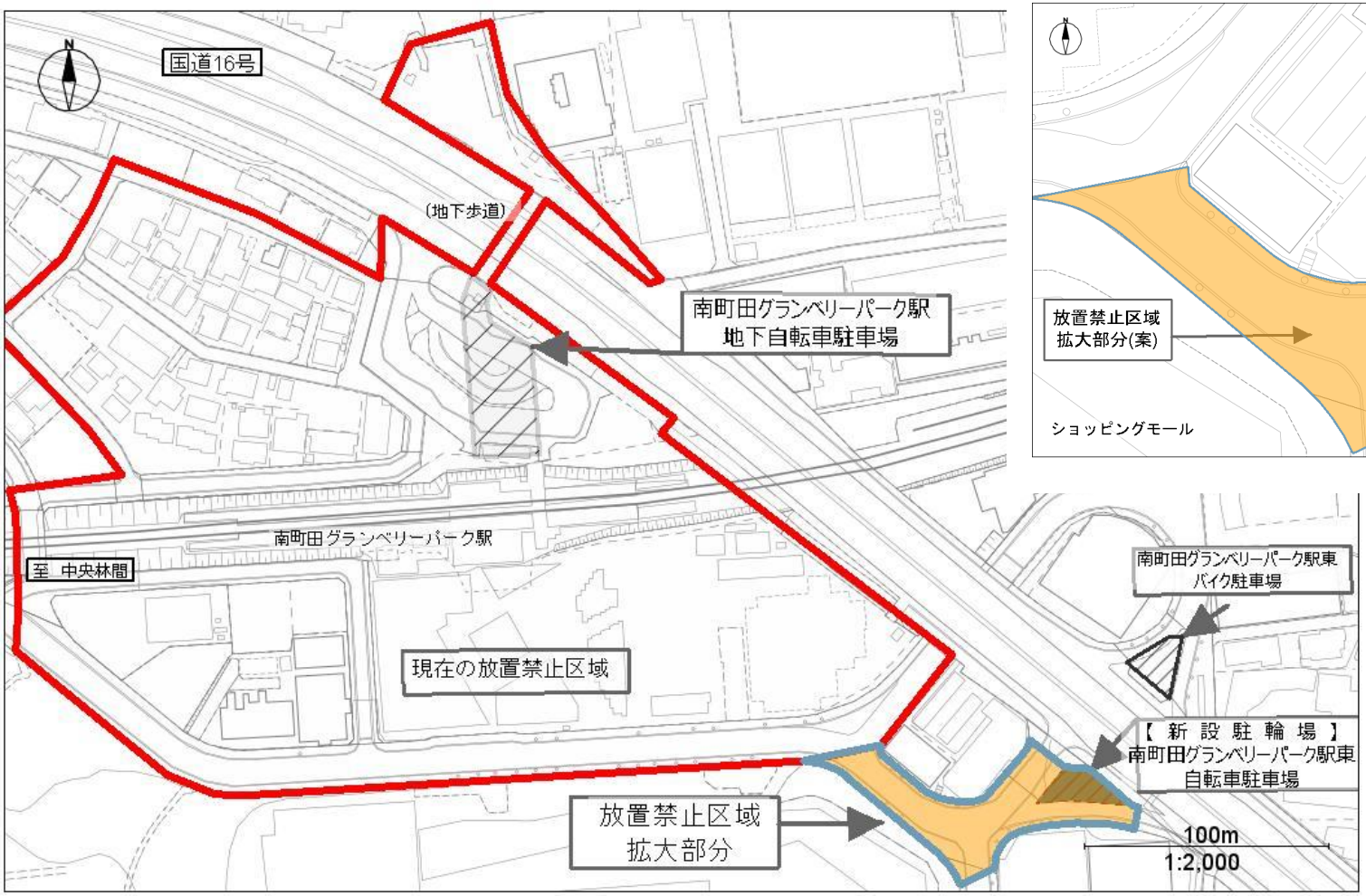
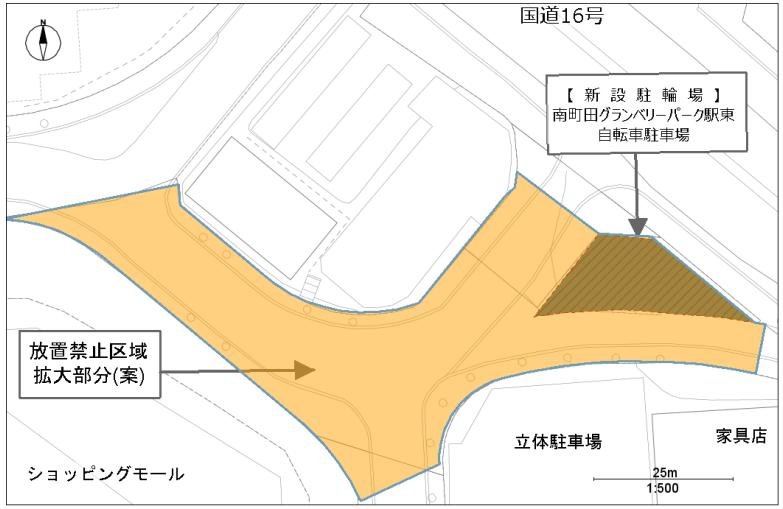
〇協議の根拠

「町田市自転車等の放置防止に関する条例」第１４条３に「市長は、禁止区域を指定又は解除するときは、あらかじめ町田市交通安全推進協議会の意見を聞かなければならない。」とある。自転車等放置禁止区域は町田市自転車等の放置防止に関する条例施行規則第８条にて定めている。

〇撤去台数（2022 年度）

	自転車	バイク	計
町田市全体	1,153 台	79 台	1,232 台
うち南町田グランベリーパーク駅分	33 台	1 台	34 台

▼南町田グランベリーパーク駅周辺案内図



▼放置禁止区域拡大部分の詳細図